



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月29日

上場会社名 JFEコンテナ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5907 URL http://www.jfecon.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 那須 七信  
 問合せ先責任者 (役職名) 企画部長 (氏名) 清水 晋 (TEL) 03(5281)8514  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	22,151	△4.7	1,856	1.3	1,947	△0.0	1,297	△7.9
2019年3月期第3四半期	23,247	1.3	1,833	△15.2	1,948	△13.0	1,407	△13.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 943百万円 (△8.6%) 2019年3月期第3四半期 1,032百万円 (△42.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	453.02	—
2019年3月期第3四半期	491.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	38,221	28,606	71.2
2019年3月期	38,352	28,021	69.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 27,197百万円 2019年3月期 26,547百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	62.50	—	62.50	125.00
2020年3月期	—	62.50	—		
2020年3月期（予想）				62.50	125.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△1.8	2,400	3.3	2,500	1.9	1,750	1.9	611.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名） 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	2,867,500株	2019年3月期	2,867,500株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	4,148株	2019年3月期	4,069株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	2,863,404株	2019年3月期3Q	2,863,510株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第 3 四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第 3 四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国を中心とした世界経済の減速や、消費税増税後の消費落ち込みを受けて製造業を中心に悪化の兆しをみせており、特に当社の主要な需要家である化学業界においては景気悪化が鮮明となっております。

これを受けて、当社の事業分野である産業用容器業界における全国200リットル新缶ドラムの当第3四半期連結累計期間（4～12月）の販売実績は、前年同期比3.7%減の1,014万缶となりました。また当社が国内とならんで事業展開している中国においても米中貿易摩擦のより直接的影響に加えて、3月の江蘇省塩城での化学工場爆発事故の影響で需要家工場の生産が制限されたこと等もあり、4月以降の需要が大幅に落ち込んで、事業環境は非常に厳しいものとなっております。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

## 〔ドラム事業〕

## 売上数量について

中国においては前述の需要落ち込みがあったものの、前年にあった天然ガス供給制限による需要家の操業停止等がなくなった効果により前年同期比で数量増となっておりますが、国内においては全国200リットル新缶ドラムの大幅な落ち込みをうけて販売数量の減少が大きく、国内と中国を合わせた販売数量は前年同期比1.2%減少の7,307万缶となりました。

## 売上高について

売上高は上記売上数量減に加えて元安（16.50→15.14円/元）による為替差もあり、前年同期比4.7%減収の219億68百万円となりました。

## 経常利益について

国内においては事業環境悪化による数量減に対して、鋼材、副資材、運送費等上昇分についてお客様のご理解をいただいて販売価格への反映を進めると同時に、競争力強化・成長基盤整備・業務効率化も推進して収益悪化を抑え、一方中国では前述のように対前年同期比では数量が増加して増益となったことで、当第3四半期連結累計期間のドラム事業の経常利益は前年同期比33百万円増加の20億38百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

## 〔高圧ガス容器事業〕

当第3四半期連結累計期間は売上高が前年同期比6百万円減収の1億83百万円（同3.4%減）、経常損失は医療用酸素容器につき高齢化と在宅医療の拡大を睨んで行った投資の減価償却費負担等により前年同期比31百万円減益の1億19百万円（同35.2%減）の損失となりました。また新たに事業化をすすめて参りました燃料電池自動車用水素ステーション蓄圧器につきまして、当期に初の受注が実現いたしました。JFEスチール（株）製の量産タイプのシームレス鋼管に軽量かつ強度の高い繊維強化プラスチックを組み合わせることにより、低コストと長寿命を高いレベルで実現した製品であり、今後成長が期待されるこの分野で着実に需要に答えていくことで、環境に優しい燃料電池自動車の普及を通じてCO2削減にも貢献していきたいと考えております。

## 〔連結業績の状況〕

以上の各セグメントを合わせた当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高が前年同期比10億95百万円減収の221億51百万円（同4.7%減）、経常利益はほぼ前年同期並みの19億47百万円となりました。尚、台風による損害、PCB含有照明設備廃棄コスト及び中国における物流業務に関する従業員に対する経済補償金の支払いを特別損失として計上しており、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1億10百万円減益の12億97百万円（同7.9%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、減価償却による固定資産減少を主因に前連結会計年度末比1億31百万円減少の382億21百万円となりました。

負債は借入金の返済等により同7億15百万円減少の96億15百万円となり、純資産は利益剰余金の増加により同5億84百万円増加の286億6百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向等を踏まえ、2019年7月30日に公表いたしました2020年3月期の通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2020年1月29日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,058,854	1,094,634
預け金	4,931,400	4,908,400
受取手形及び売掛金	11,783,598	11,596,748
商品及び製品	222,290	245,655
仕掛品	129,265	181,206
原材料及び貯蔵品	2,275,537	2,580,217
その他	780,293	776,677
貸倒引当金	△2,182	△2,047
流動資産合計	21,179,057	21,381,492
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,238,032	2,078,499
機械装置及び運搬具(純額)	5,214,404	4,694,679
土地	6,482,535	6,482,535
建設仮勘定	83,556	412,854
その他(純額)	101,703	99,137
有形固定資産合計	14,120,231	13,767,707
無形固定資産		
その他	451,641	419,574
無形固定資産合計	451,641	419,574
投資その他の資産		
投資有価証券	1,801,575	1,887,307
繰延税金資産	525,099	508,201
退職給付に係る資産	110,571	98,905
その他	169,176	162,126
貸倒引当金	△4,700	△3,755
投資その他の資産合計	2,601,723	2,652,785
固定資産合計	17,173,597	16,840,067
資産合計	38,352,655	38,221,559

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,247,740	5,135,181
短期借入金	1,489,305	1,277,558
未払法人税等	393,494	174,250
未払消費税等	86,880	107,014
役員賞与引当金	31,000	19,875
その他	1,520,003	1,373,546
流動負債合計	8,768,424	8,087,426
固定負債		
長期借入金	10,000	—
役員退職慰労引当金	108,510	65,880
PCB処理引当金	41,915	64,418
退職給付に係る負債	1,382,424	1,377,560
資産除去債務	19,900	19,900
その他	296	296
固定負債合計	1,563,045	1,528,055
負債合計	10,331,470	9,615,482
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,365,000	2,365,000
資本剰余金	4,649,875	4,649,875
利益剰余金	19,017,724	19,956,985
自己株式	△11,282	△11,597
株主資本合計	26,021,316	26,960,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	208,643	243,667
為替換算調整勘定	341,388	1,154
退職給付に係る調整累計額	△24,143	△7,240
その他の包括利益累計額合計	525,888	237,581
非支配株主持分	1,473,980	1,408,232
純資産合計	28,021,185	28,606,077
負債純資産合計	38,352,655	38,221,559

## ( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

( 四半期連結損益計算書 )

( 第 3 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2018年 4 月 1 日 至 2018年 12 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 12 月 31 日)
売上高	23,247,036	22,151,808
売上原価	17,970,371	16,854,233
売上総利益	5,276,664	5,297,575
販売費及び一般管理費	3,443,357	3,441,131
営業利益	1,833,307	1,856,443
営業外収益		
受取利息	8,617	7,056
受取配当金	15,580	17,595
持分法による投資利益	79,175	67,187
受取賃貸料	75,747	75,783
その他	54,489	37,004
営業外収益合計	233,611	204,627
営業外費用		
支払利息	43,858	31,720
固定資産賃貸費用	28,972	30,572
その他	46,006	51,277
営業外費用合計	118,836	113,571
経常利益	1,948,082	1,947,499
特別損失		
災害による損失	9,630	47,883
P C B 処理費用	—	23,679
物流関係補償費	—	18,638
特別損失合計	9,630	90,201
税金等調整前四半期純利益	1,938,452	1,857,297
法人税等	516,505	534,534
四半期純利益	1,421,946	1,322,762
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,021	25,575
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,407,925	1,297,187

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 2018年 4 月 1 日 至 2018年 12 月 31 日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 12 月 31 日)
四半期純利益	1,421,946	1,322,762
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,610	30,092
為替換算調整勘定	△335,590	△430,802
退職給付に係る調整額	14,155	16,903
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,163	4,931
その他の包括利益合計	△389,208	△378,874
四半期包括利益	1,032,738	943,887
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,091,170	1,008,881
非支配株主に係る四半期包括利益	△58,432	△64,993



( 3 ) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

( 継続企業の前提に関する注記 )

該当事項はありません。

( 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 )

該当事項はありません。

( 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 )

( 税金費用の計算 )

当第 3 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。